



前・長生村長

## 石井としお通信

[Http://www9.ocn.ne.jp/~tishii](http://www9.ocn.ne.jp/~tishii)

2012年7月 第92号

石井としお後援会

長生村七井土 1387-2

電話 090-3094-0321

# 二期八年・村民の皆様へ感謝

毎日、蒸し暑い日が続きます。村民の皆様いかがお過ごしでしょうか。6月に実施された村長選挙は石井「3722票」小高「3779票」山崎「635票」で惜しくも57票差で敗北でした。ご支援くださった皆様から感謝します。今回の通信は石井前村長の議員2年と村長2期8年の実績、選挙戦で出された誹謗中傷に対する見解、村民からの励ましの声、今後の決意などについて報告します。



—7月13日役場で最後の挨拶—

## 51歳で議員に当選

私、石井としおは2002年4月、51歳で議員に初当選してから毎回の議会質問と議会報告を全世帯に配付させて頂きました。当初は北水口の排水問題や八積

小学校に通う通学路(旧有賀商店近くの歩道設置)について村と県に強く要望し地権者の協力で実現しました。また、お年よりに対する外出支援サービスについても要望しました。そして、合併が近づく中、住民投票を公約に村長選に立候補し当選しました。合わせて「合併問題を考える会」を発足し、関議員、元村議の「矢沢・野口・大矢・石塚さん」、村民の皆様とも一緒に活動しました。

## 村長二期八年の実績

2004年6月村長に初当選してから2期8年、公約にそって多くの仕事を職員と共に進めてきました。一部紹介します。

### ① 合併を阻止

2004年9月の議会に住民投票条例を提案したが否決されました。私は村民の意志を尊重する為に住民アンケートを実施し、村民の65%が合併反対でしたので合併協議会を離脱しました。現在、県で一つの村となっています。尚、小高新村長は当時議員であり「当時のながいき瓦版」の方々と、合併を推進しました。

### ② 村の預金6億円増やす

村長職 2 期 8 年で、歳出削減に努力し、村の預金 6 億円を増やし住民サービスも高めることができました。また、村長ご意見箱の設置や村長相談室を開設し情報公開を徹底し村民の声を聞く制度をつくりました。そして、観光村づくり研究会などを立ち上げ、村の活性化に向けて努力しました。



## —黒塗り廃止・自ら運転—

### ③ 歳出削減の努力

就任当初より、収入役を配置せず、黒塗りのクラウンや専属運転手、秘書も廃止。交際費は 250 万円から 100 万円に下げました。職員には辛かったと思いますが 13 名を削減しました。村長給料は当初 1 割カットから始め、今年 4 月から 3 割カットをしました。入札の改善では、指名競争から公募型や一般競争に切り替え落札率が下がり 2 期 8 年で 7~8 億円の歳出削減をおこないました。

### ④ 子育て支援の充実

子供医療費の助成を中学 3 年生まで引き上げました。そして長生中学の建替や学校と駅周辺の安全安心道路の整備も

おこないました。

### ⑤ お年寄り対策

お年寄りには外出支援サービスで郡市内の病院送迎を無料とし、買い物で困る方にはタクシー利用で年 48 回、一回 1000 円の補助を実施しました。

### ⑥ 平和事業の推進

平和都市宣言を行い、広島長崎の原爆写真展や沖縄から平和講師を招き、平和講演会を開催しました。また、八積駅に快速を停車させ、花いっぱい推進協議会や「一人一役一貢献の村づくり」も進めました。

### ⑦ 職員の努力に感謝

日曜開庁を月一回行い、庁舎内外の時間外清掃も開始。役場カウンターには職員が花を飾ってくれるようにもなりました。村民からは「石井村長になってから職員が親切、丁寧になった」と、聞こえます。職員にはとても感謝しています。

※3 期目は「合併せず、災害に強い、日本一の村を作る」として、6 つの目標を掲げ全村民に訴えたが惨敗でした。

## 誹謗中傷に答える

今回の村長選挙で小高陣営からだされた「ながいき瓦版」や「宮崎良夫」なる怪文書、そして、挨拶回りで話された誹謗中傷、ウソなどについて、私から事実を述べます。

【「中村議長」…石井村長は幸福の科学と癒着をしている。(4月26日の老人クラブ総会での挨拶)】

「石井」…幸福の科学と、私がどこで癒着しているのか具体的根拠をしめしてください。根拠なくして老人クラブの総会で話したことは名誉毀損です。

【「阿井議員と他 2 人」、石井村長は幸福の科学からお金を貰っているのです。20 億円のお金が動き、旨い汁を吸っているんだ。】

## 許せないデタラメ

「石井」…幸福の科学から一円たりとも貰っていません。具体的根拠もなく、ウソとデタラメで誹謗中傷することは許せない。事実にない作り話しは名誉毀損です。

【「自民党千葉支部・街宣車」…100 条委員会の中で、村長後援会の幹部が幸福の科学から仕事を貰っていることが判明しました。】

## 小高村長も 70 万円

「石井」…村長後援会の幹部矢沢氏は長生観光として幸福の科学から年間 60 万円の仕事を貰っています。ところが幸福の科学に聞きますと、「村内 16 社に仕事を発注し、小高新村長にも 70 万円以上の仕事を発注している。」とのことでした。私と後援会幹部の矢沢氏に対して、意図的に悪いイメージ作りをされました。名誉毀損です。

【「阿井議員」…石井としお村長は独裁者であり、北朝鮮と同じだ。(七井土の街頭演説)】

「石井」…どこが独裁者ですか、合併問

題のときに住民アンケートで民主的に村の方向を決めています。私が独裁者である根拠を詳しく述べてください。名誉毀損です。

【「小高陽一後援会ニュース第 4 号」…石井村長も村長選挙に出るとき議員の補欠選挙はしていない。】

「石井」…私が一期目に出馬表明したのは告示 5 日前でした。公職選挙法では「告示 10 日以上前に議員辞職をすれば村長選挙と同時に議員の補欠選挙ができる」となっています。小高新村長の出馬表明は三ヶ月前であり補欠選挙は可能でした。正しい記事を書いていません。

## 100 条委員会不告訴

今年 2 月～5 月にかけて 100 条委員会が設置され、石井村長が野田村に支援物資を届けたことや、幸福の科学学園を視察したことで、質疑が行なわれました。結論は「石井村長への告訴はしない」でした。また、質疑の過程で隣町の共産党議員も幸福の科学の車で視察したことが判明しました。

## 共産党議員も視察

「石井」…関議員さんの同志も幸福の科学の車で学園視察をしていませんか。

「関議員」…隣町の共産党議員も幸福の科学の車で視察していますが隣町には幸福の科学がないので悪くありません。

※ 私、石井は公務で学園視察したので車代は幸福の科学が長生村役場に寄付

したことになる。しかし、隣町の共産党議員の「寄付行為」はどうだったのか疑問です。



—7月13日・役場で村長見送り—

## 「二期八年お疲れ様」

—村民から励ましの声・続出—

- ・今回の選挙は誹謗中傷がひどかった。当選した新村長はどんな気持ちなのか。
- ・小学校6年の子供が「石井村長へのウソと悪口で落選させられた」と言った。
- ・誹謗中傷を聞き一度は疑った。自分なりに調査し、最後は石井村長に決めた。
- ・石井村長一番の功績は合併を阻止したことです。村の歴史に残ります。
- ・2期8年、お疲れ様でした。一度腰を下ろし、再度、ジャンプしてください。
- ・村の職員が親切、丁寧になった。長生郡市で一番の接遇と感じます。
- ・57票差、残念で、残念で、涙が止まりません。いつまでも石井さんを応援します。
- ・石井後援会が発行してきた通信で、「北欧視察で老後の生活が困らない」という記事を覚えています。今後も、活動して知り得たことを通信で教えてください。

## 石井としお今後の決意

今回の村長選挙の敗北は、私の不徳のいたすところであります。しかし、小高陣営から出された「ながいき瓦版」を始めとする誹謗中傷や告示期間中に配付された怪文書、また、自民党街宣車からの強い誹謗で落選させられたと考えます。選挙は清く、正しく、公職選挙法の中で戦うことが私の信念です。

私は、今後も石井としお後援会は解散せず、一村民としてやれることを精一杯やります。脱原発全国首長会議は「小高新村長は脱退する」とのことです。私は前村長の立場で全国運動を続けます。村長2期8年、ご支援くださった皆様に、心から感謝を申し上げます。

## 後援会からお知らせ

- ① 門口議員は石井後援会、石井前村長とは考え方が一致せず、小高新村長を応援したので後援会は除籍。推薦も取り消しました。また、山口議員は昨年12月、石井としお後援会を脱会しましたのでお知らせします。
- ② 毎年開催してきました8月のブドウ狩りはとても好評であり今年も計画します。まして、石川両議員と石井前村長まで、事前にお申し込みください。
- ③ 村長選挙には負けましたが後援会は存続します。新しく会員も増えています。年間1000円ですが、皆様のご加入をお待ちしています。